

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年1月 日

協議会名: 福岡県バス対策協議会

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
堀川バス株式会社	羽犬塚～ゆめタウン前～福島～黒木	「通学定期券補助事業」や交通系ICカード購入及び利用を学校や家庭へ呼びかけ、チラシの配布を実施した。沿線学校へ訪問し、通学利用者、小中高生の休日の利用呼びかけや、チラシ配布を実施した。イベント時にバスの体験乗車会を実施し、バス利用の呼びかけを行った。筑後船小屋駅で利用促進の周知のチラシやノベルティの配布を行った。公共交通マップを作成し、利用周知を図った。	A 計画通り適切に実施された。	A 【目標】収支率30.1% 輸送人員64,425人 【実績】収支率35.6% 輸送人員80,477人 コロナ禍後により、利用者が一部回復し収支率及び輸送人員の目標を達成した。	引き続き、「通学定期券補助事業」、交通系ICカードの導入や割引サービス等HPやチラシ配布等での周知を図り、利用促進の呼びかけを行う。乗合タクシーとの接続を図り利便性を高め、利用促進の呼びかけを行う。バス体験乗車会を実施し、バス利用の呼びかけを行う。
堀川バス株式会社	羽犬塚～蒲原～黒木～柴庵	「通学定期券補助事業」や交通系ICカード購入及び利用を学校や家庭へ呼びかけ、チラシの配布を実施した。沿線学校へ訪問し、通学利用者、小中高生の休日の利用呼びかけや、チラシ配布を実施した。イベント時にバスの体験乗車会を実施し、バス利用の呼びかけを行った。筑後船小屋駅で利用促進の周知のチラシやノベルティの配布を行った。公共交通マップを作成し、利用周知を図った。	A 計画通り適切に実施された。	B 【目標】収支率37.9% 輸送人員69,353人 【実績】収支率35.0% 輸送人員73,765人 コロナ禍後により、利用者の一部回復の動きもあり、輸送人員の目標は達成できたが、収支率は物価高騰等による経費の増加により、目標を達成できなかった。	引き続き、「通学定期券補助事業」、交通系ICカードの導入や割引サービス等HPやチラシ配布等での周知を図り、利用促進の呼びかけを行う。乗合タクシーとの接続を図り利便性を高め、利用促進の呼びかけを行う。バス体験乗車会を実施し、バス利用の呼びかけを行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
堀川バス株式会社	福島～鑑水・西鉄久留米～久留米駅	路線バスの情報チラシ(時刻表等)を作成し、沿線住民に対して配布し利用促進を行った。路線情報を掲載した公共交通マップを配布し、交通系ICカードの購入や利用の呼びかけを行った。	A 計画通り適切に実施された。	A 【目標】収支率55.6% 輸送人員48,892人 【実績】収支率55.8% 輸送人員52,944人 コロナ禍後により、利用者が一部回復し収支率及び輸送人員の目標を達成した。	引き続き、交通系ICカードの導入や割引サービス等HPやチラシ配布等での周知を図り、利用促進の呼びかけを行う。
堀川バス株式会社	福島～田ノ原～十籠車庫前	「通学定期券補助事業」やICカード購入及び利用を学校や家庭へ呼びかけ、チラシの配布を実施した。沿線学校へ訪問し、通学利用者、小中高生の休日の利用呼びかけや、チラシ配布を実施した。イベント時にバスの体験乗車会を実施し、バス利用の呼びかけを行った。	A 計画通り適切に実施された。	B 【目標】収支率37.0% 輸送人員57,916人 【実績】収支率32.8% 輸送人員53,986人 コロナ禍後により、利用者の一部回復の動きもあったが収支率及び輸送人員の目標を達成できなかった。	引き続き、「通学定期券補助事業」、交通系ICカードの導入や割引サービス等HPやチラシ配布等での周知を図り、利用促進の呼びかけを行う。乗合タクシーとの接続を図り利便性を高め、利用促進の呼びかけを行う。バス体験乗車会を実施し、バス利用の呼びかけを行う。
堀川バス株式会社	瀬高駅前～西鉄柳川～亀の井ホテル柳川	柳川市及びみやま市のコミュニティバスに接続する幹線バスの周知を行った。市報やチラシ配布等でバス事業者が行う免許返納等の取組について紹介し、バス利用の呼びかけを実施した。沿線学校や沿線住民に対し交通系ICカードの購入や利用の呼びかけを実施した。	A 計画通り適切に実施された。	A 【目標】収支率41.0% 輸送人員92,03人 【実績】収支率44.7% 輸送人員115,592人 コロナ禍後により、利用者が一部回復し収支率及び輸送人員の目標を達成した。	引き続き、交通系ICカードの導入や割引サービス等HPやチラシ配布等での周知を図る。無料バスを実施しバス利用の機会を設けて利用促進の呼びかけを行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
昭和自動車(株)	前原～前原駅前・加布里～芥屋の運行 R5 車両購入なし	福岡～糸島線の往復チケットと糸島半島の一般路線が乗り放題になるデジタルチケットをマルチモーダルモビリティアプリ「マイルート」にて販売し利用促進に努めた他、福岡地区で弊社公式LINEアカウントを立ち上げ、ダイヤ改正情報やバスロケーションシステム、運行情報の提供を行い利便性の向上を図った。	A 概ね計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標】収支率28.6% 輸送人員44,964人 【実績】収支率37.7% (昨年度比+7.6%) 輸送人員63,715人 利用人員は昨年度と比較して13,091人の利用増となった。 昨年度と比較し人件費や燃料費が増加したものの、輸送人員が回復し運送収入が増加したことにより目標収支率を達成することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和された後も、ライフスタイルや行動の変化によりコロナ前の水準に戻ることは考えにくく、沿線地域とともに交通計画に基づいた路線の適正化を図っていく。 また、当該地域はオンデマンド交通「チョイソコよかまちみらい号」を展開しており利用が好調であるため、オンデマンド交通を含めた路線の再構築を協議していく。
昭和自動車(株)	前原～師吉公民館前・初～船越の運行 R5 車両購入なし	福岡～糸島線の往復チケットと糸島半島の一般路線が乗り放題になるデジタルチケットをマルチモーダルモビリティアプリ「マイルート」にて販売し利用促進に努めた他、福岡地区で弊社公式LINEアカウントを立ち上げ、ダイヤ改正情報やバスロケーションシステム、運行情報の提供を行い利便性の向上を図った。	A 概ね計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標】収支率21.0% 輸送人員25,366人 【実績】収支率20.5% (昨年度比+2.7%) 輸送人員29,650人 利用人員は昨年度と比較して2,983人の利用増となった。 他の系統と同様、昨年度と比較し運送収入が増加したものの人件費や燃料費の増大に伴う経費増を上回ることはできなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和された後も、ライフスタイルや行動の変化によりコロナ前の水準に戻ることは考えにくく、沿線地域とともに交通計画に基づいた路線の適正化を図っていく。 また、当該地域はオンデマンド交通「チョイソコよかまちみらい号」を展開しており利用が好調であるため、オンデマンド交通を含めた路線の再構築を協議していく。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
昭和自動車(株)	前原～師吉公民館前・野北～伊都営業所の運行 R5 車両購入なし	福岡～糸島線の往復チケットと糸島半島の一般路線が乗り放題になるデジタルチケットをマルチモーダルモビリティアプリ「マイルート」にて販売し利用促進に努めた他、福岡地区で弊社公式LINEアカウントを立ち上げ、ダイヤ改正情報やバスロケーションシステム、運行情報の提供を行い利便性の向上を図った。	A 概ね計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標】収支率16.1% 輸送人員21,119人 【実績】収支率19.9% (昨年度比+2.2%) 輸送人員27,459人 利用人員は昨年度と比較して4,087人の利用増となった。 昨年度と比較し人件費や燃料費が増加したものの、輸送人員が回復し運送収入が増加したことにより目標収支率を達成することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和された後も、ライフスタイルや行動の変化によりコロナ前の水準に戻ることは考えにくく、沿線地域とともに交通計画に基づいた路線の適正化を図っていく。 また、当該地域はオンデマンド交通「チョイソコよかまちみらい号」を展開しており利用が好調であるため、オンデマンド交通を含めた路線の再構築を協議していく。
昭和自動車(株)	前原駅北口～波多江～九大東ゲートの運行	福岡～糸島線の往復チケットと糸島半島の一般路線が乗り放題になるデジタルチケットをマルチモーダルモビリティアプリ「マイルート」にて販売し利用促進に努めた他、福岡地区で弊社公式LINEアカウントを立ち上げ、ダイヤ改正情報やバスロケーションシステム、運行情報の提供を行い利便性の向上を図った。	A 概ね計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標】収支率38.7% 輸送人員47,635人 【実績】収支率46.1% (昨年度比+7.7%) 輸送人員65,377人 利用人員は昨年度と比較して12,035人の利用増となった。 昨年度と比較し人件費や燃料費が増加したものの、輸送人員が回復し運送収入が増加したことにより目標収支率を達成することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和された後も、ライフスタイルや行動の変化によりコロナ前の水準に戻ることは考えにくく、沿線地域とともに交通計画に基づいた路線の適正化を図っていく。 また、当該地域はオンデマンド交通「チョイソコよかまちみらい号」を展開しており利用が好調であるため、オンデマンド交通を含めた路線の再構築を協議していく。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
昭和自動車(株)	周船寺小学校～高田～九大東ゲートの運行	福岡～糸島線の往復チケットと糸島半島の一般路線が乗り放題になるデジタルチケットをマルチモーダルモビリティアプリ「マイルート」にて販売し利用促進に努めた他、福岡地区で弊社公式LINEアカウントを立ち上げ、ダイヤ改正情報やバスロケーションシステム、運行情報の提供を行い利便性の向上を図った。	A 概ね計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標】収支率50.9% 輸送人員41,502人 【実績】収支率49.9% (昨年度比+7.6%) 輸送人員70,479人 利用人員は昨年度と比較して16,800人の利用増となった。 他の系統と同様、昨年度と比較し運送収入が増加したものの人件費や燃料費の増大に伴う経費増を上回ることはできなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和された後も、ライフスタイルや行動の変化によりコロナ前の水準に戻ることは考えにくく、沿線地域とともに交通計画に基づいた路線の適正化を図っていく。 また、当該地域はオンデマンド交通「チョイソコよかまちみらい号」を展開しており利用が好調であるため、オンデマンド交通を含めた路線の再構築を協議していく。
西鉄バス佐賀(株)	JR久留米～久留米警察署～西鉄鳥栖	◇実施できたこと ・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布 ・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。 ・バスの乗り方教室の実施 令和4年10月11日 鳥栖市立基里小学校にてバスの乗り方教室を実施。  ◇実施できなかったこと 沿線住民へのポスティング	B 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった  B 屋外イベント実施・PRに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。	A 【目標】(令和3年度実績) ・収支率62.7% ・輸送人員131,952人  【実績】(対:令和3年度実績) 収支率69.96%(+8.26%) 輸送人員197,332人(+65,380人)	令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス佐賀(株)	鳥栖駅～綾部・国立東佐賀病院前～西鉄久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> <li>・バスの乗り方教室の実施</li> </ul> <p>令和4年10月11日 鳥栖市立基里小学校にてバスの乗り方教室を実施。</p> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった</p> <p>屋外イベント実施・PRに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率41.5%</li> <li>・輸送人員70,235人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収支率43.63%(+3.13%)</li> <li>輸送人員106,018人(+35,783人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。</p>
西鉄バス佐賀(株)	佐賀第二合同庁舎～寄人橋～西鉄久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> </ul> <p>令和5年1月～2月の毎週水曜日および日曜日を対象に、佐賀県内のバス停で降車する場合に限り、バス運賃が無料になる「さがバスまるっとフリーDAY」を実施。</p> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった</p> <p>屋外イベント実施・PRに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率52.4%</li> <li>・輸送人員117,134人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収支率58.72%(+7.32%)</li> <li>輸送人員187,134人(+70,000人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。</p> <p>その他の特記事項として、令和5年10月に改善基準見直し対応のダイヤ改正を実施。</p>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス佐賀(株) 西鉄バス久留米(株)	佐賀第二合同庁舎～目達原～ 西鉄久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> </ul> <p>令和5年1月～2月の毎週水曜日および日曜日を対象に、佐賀県内のバス停で降車する場合に限り、バス運賃が無料になる「さがバスまるっとフリーDAY」を実施。</p> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった</p> <p>屋外イベント実施・PRに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(令和3年度実績) ・収支率60.4%から収支改善1.0%以上 ・輸送人員132,994人</p> <p>【実績】(対:令和3年度実績) 収支率66.59%(+7.19%) 輸送人員245,153人(+112,159人)</p>	<p>令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。</p> <p>その他の特記事項として、令和6年3月に改善基準見直し対応のダイヤ改正を実施予定。</p>
西鉄バス久留米(株)	早津江～布橋～西鉄柳川	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施</li> <li>・バス車内での近隣イベント情報の吊り下げ</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組計画を予定していた市内商業施設でのチラシの配布ができなかった。</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった</p> <p>屋外イベント実施・PRに注力し、商業施設での利用促進PRは見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績) ・収支率29.3% ・輸送人員40,241人</p> <p>【実績】(対:令和3年度実績) 収支率39.31%(+11.00%) 輸送人員73,971人(+33,730人)</p>	<p>令和6補助年度にて、福岡県MaaSの取り組みに参加。有明エリア(大牟田・柳川・みやま)の自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券を造成予定。今後PRを行い、利用促進を図る。</p> <p>その他の特記事項として、令和5年10月に改善基準見直し対応のダイヤ改正を実施。減便はないものの、約30分最終バスを繰り上げし、乗務員労務時間の改善を行った。そのため、令和6補助年度においては、今年度と比較し輸送人員が減少することが考えられる。</p>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス久留米(株)	大野島農協前～堤・水田天満宮 恋木神社～羽犬塚駅前	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係自治体の筑後市において、「筑後市公共交通マップ」が作成され、窓口での配布ができた。</li> <li>・令和4年12月に筑後市公共交通キャンペーンに参加し、筑後船小屋駅においてPRを行った</li> <li>・バスの運賃表示機を活用し、恋の木神社へのアクセスPRを継続して行った。</li> </ul>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された	B <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率25.3%</li> <li>・輸送人員30,693人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収支率24.16%(△0.16%)</li> <li>輸送人員40,343人(+9,650人)</li> </ul> <p>輸送人員が増加し収入が増加したものの、それ以上に運行経費が増加したため、収支率は目標を下回った。</p>	大木町・大川市でのPR等が行えていないため、今後は2市町とも利用促進の連携を行いたい。また、JR線とバスの接続が一部できていないとの利用者からの意見があるため、ダイヤの見直しを検討したい。
西鉄バス久留米(株)	大川橋～下林・大善寺～JR久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> <li>・バスの乗り方教室の実施</li> <li>令和5年5月長門石地区 高齢者向けバス乗り方説明会</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内商業施設での利用促進PR</li> </ul>	B <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>屋外イベント実施・PRに注力し、商業施設での利用促進PRは見送った。</p>	A <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率38.4%</li> <li>・輸送人員79,524人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収支率40.14%(+2.76%)</li> <li>輸送人員122,164人(+42,640人)</li> </ul>	令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。 その他の特記事項として、令和5年10月に改善基準見直し対応のダイヤ改正を実施。1往復の減便を行い、乗務員労務時間の改善を行った。そのため、令和6補助年度においては、今年度と比較し輸送人員が減少することが考えられる。



①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス久留米(株)	今村天主堂～北野～西鉄久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <p>今村天主堂乗入のPRが長期間の改修工事を行っているため、できなかった。</p>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>今村天主堂が長期の耐震強化補修工事のため、内部見学は中止されており、PRができなかった。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率47.6%</li> <li>・輸送人員43,552人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率51.50%(+4.92%)</li> <li>・輸送人員65,693人(+22,141人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。</p> <p>その他の特記事項として、今村天主堂の改修工事が工事期間は2021年より8年～10年間で予定されている。</p>
西鉄バス久留米(株)	上原～草野駅前～JR久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> <li>・バスの乗車体験会の実施</li> <li>令和5年5月道の駅くるめ乗務員募集チラシを配布</li> </ul>	<p>A</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに、適切に実施された</p>	<p>B</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率71.3%</li> <li>・輸送人員85,266人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率70.07%(△0.27%)</li> <li>・輸送人員126,366人(+41,100人)</li> </ul> <p>輸送人員が増加したため、収入も増加したものの、運行経費増加により、収支率は目標を下回った。</p>	<p>令和5年7月大雨の影響により、迂回運行を行い、竹野小学校前バス停通過、5分の遅延が発生した。</p> <p>令和5年11月24日より通常運行再開。</p> <p>運行営業所の吉井支社エリアにおいては、特に乗務員の採用が集まらない状況にある。今後の路線維持のためにも採用活動・PRに力を入れていきたい。</p>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス久留米(株)	JR久留米～久留米市役所～羽犬塚駅前	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係自治体の筑後市において、「筑後市公共交通マップ」が作成され、窓口での配布ができた。</li> <li>・令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福岡教育大付属久留米小学校へのバス利用の呼びかけを継続的に行い、利用者の増を図る。</li> </ul> <p>◇その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線学校でのバスの乗り方教室の実施令和5年10月筑後市水洗小学校(R6補助年度)</li> </ul>	<p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>B 乗務員が不足しており、学校に直接バスを持って行っただけの出前授業ができなかった。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率55.2%</li> <li>・輸送人員43,554人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収支率59.67%(+5.47%)</li> <li>輸送人員60,502人(+16,948人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。</p> <p>その他の特記事項として、令和5年10月に関係自治体の筑後市とバス営業所内でのバス教室を実施した。乗務員不足により出前授業は近年難しくなっているため、モデルケースの1つとして引き続き利用促進に取り組みたい。</p>
西鉄バス久留米(株)	上原～草野駅前～西鉄久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス車内にイベントチラシの吊り下げ、公共交通マップの配布</li> <li>・利用促進イベント(こども50円バス)の実施、令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> <li>・バスの乗車体験会の実施 令和5年5月道の駅ぐるめ乗務員募集チラシを配布</li> </ul>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおりに、適切に実施された</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率39.4%</li> <li>・輸送人員39,382人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収支率41.11%(+2.76%)</li> <li>輸送人員64,968人(+25,586人)</li> </ul>	<p>令和5年7月大雨の影響により、迂回運行を行い、竹野小学校前バス停通過、5分の遅延が発生した。</p> <p>令和5年11月24日より通常運行再開。</p> <p>運行営業所の吉井支社エリアにおいては、特に乗務員の採用が集まらない状況にある。今後の路線維持のためにも採用活動・PRに力を入れていきたい。</p>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス久留米(株)	筑後船小屋～筑後市役所～JR久留米	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係自治体の筑後市において、「筑後市公共交通マップ」が作成され、窓口での配布ができた。</li> <li>・令和4年11月久留米市内においてイベント実施、令和5年2月九州旅客鉄道(株)と連携し、イベント実施。</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <p>福岡教育大付属久留米小学校へのバス利用の呼びかけを継続的に行い、利用者の増を図る。</p> <p>◇その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線学校でのバスの乗り方教室の実施令和5年10月筑後市水洗小学校(R6補助年度)</li> </ul>	<p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>B 乗務員が不足しており、学校に直接バスを持って行っただけの出前授業ができなかった。</p>	<p>A 【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率71.4%</li> <li>・輸送人員98,843人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率78.51%(+8.16%)</li> <li>・輸送人員170,667人(+71,824人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度福岡県MaaSの取り組みに参加。令和5年12月15日より、自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券「久留米GoGo!きっぷ」の発売を開始。発売にあたり、各関係者からのリリース・チラシの掲出等PRを行った。</p> <p>その他の特記事項として、令和5年10月に関係自治体の筑後市とバス営業所内でのバス教室を実施した。乗務員不足により出前授業は近年難しくなっているため、モデルケースの1つとして引き続き利用促進に取り組みたい。</p>
西鉄バス筑豊(株)	飯塚～小竹上町～赤池工業団地	<p>①公共施設内でのポスター掲示やチラシの配架を行い、市内各種イベントにおいてノベルティ等の配布を行うことで、バス利用を呼びかけ、路線収益の増加を図る。</p> <p>②近隣の伏原地区の住民(200人)に対して利用を呼びかけ、バス利用者の増を図る。</p> <p>③こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B 【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 54.8%</li> <li>・輸送人員 84,298人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 44.58%(▲9.22%)</li> <li>・輸送人員 89,535人(+5,237人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	<p>利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。</p>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	直方～五反田・鞍手車庫～遠賀川駅	<p>①沿線学校や企業への通勤・通学、病院への通院利用者に対して利用の呼びかけを行うことで、利用者の増を図る。</p> <p>②地域住民との意見交換や各種イベントなどで公共交通利用への意識醸成を図る。</p> <p>③出前講座における路線バスのPR</p> <p>④こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 40.4%</li> <li>・輸送人員 74,433人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 28.43%(▲10.97%)</li> <li>・輸送人員 83,603人(+9,170人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。
西鉄バス筑豊(株)	遠賀川駅～新入～直方	<p>①沿線学校や企業への通勤・通学、病院への通院利用者に対して利用の呼びかけを行うことで、利用者の増を図る。</p> <p>②地域住民との意見交換や各種イベントなどで公共交通利用への意識醸成を図る。</p> <p>③出前講座における路線バスのPR</p> <p>④こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 32.6%</li> <li>・輸送人員 42,071人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 22.95%(▲8.65%)</li> <li>・輸送人員 41,603人(▲468人)</li> </ul> <p>輸送人員は回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響前2019年度と比べると戻り切っていない。人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	西鉄後藤寺～夏吉・金田駅～西鉄後藤寺	<p>①社会保険田川病院の利用者や田川後藤寺駅周辺、バス営業所、当該路線沿線の施設、団地等での利用促進チラシの配布、バス車内の利用促進の広報などを行うことで、利用者の増を図る。</p> <p>②イベント等での利用の呼びかけを行うことで、利用者の増を目指す。</p> <p>③市広報紙等での利用啓発に向けたPR</p> <p>④こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 24.1%</li> <li>・輸送人員 27,456人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 18.93%(▲4.17%)</li> <li>・輸送人員 30,254人(+2,798人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。 なお、当該路線は乗務員不足対策として2023年10月1日に路線廃止を実施。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。
西鉄バス筑豊(株)	真岡～西鉄後藤寺・メルクス～金田平原団地	<p>①社会保険田川病院の利用者や田川後藤寺駅周辺、バス営業所、当該路線沿線の施設、団地等での利用促進チラシの配布、バス車内の利用促進の広報などを行うことで、利用者の増を図る。</p> <p>②イベント等での利用の呼びかけを行うことで、利用者の増を目指す。</p> <p>③市広報紙等での利用啓発に向けたPR</p> <p>④こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 28.1%</li> <li>・輸送人員 36,520人以上</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 21.23%(▲5.87%)</li> <li>・輸送人員 36,863人(+343人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。 なお、当該路線は乗務員不足対策として2023年10月1日に路線廃止を実施。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	西鉄大隈～漆生～飯塚	<p>①観光施設・沿線商店街等へのバス時刻表等の配架および市内各種イベントにおいてノベルティ等の配架を行うことで、バス利用を呼びかける。また、公共施設内でのポスター掲示やバス利用を呼び掛けるチラシの配架を行うとともに、地域住民に対して公共交通機関の利用促進を呼びかけるチラシを全戸配布する。</p> <p>②公共施設内でのポスター掲示やチラシの配架を行い、市内各種イベントにおいてノベルティ等の配布を行うことで、バス利用を呼びかけ、路線収益の増加を図る。</p> <p>③沿線の高校等(飯塚高校等)の生徒に対し、バス利用の呼びかけを行い、バス利用者の増を図る。</p> <p>④市バスとの乗り継ぎを強化、沿線住民の方々への利用促進の呼びかけを行う。</p> <p>⑤普通第二種運転免許取得にかかる費用の一部補助及び、乗務員募集の広報を行い、乗務員不足の解消を図る。</p> <p>⑥こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p> <p>⑦定期券購入補助制度を広報し通学時におけるバス利用の呼びかけを行い、バス利用者の増を図る。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 54.3%</li> <li>・輸送人員 112,903人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 42.60%(▲10.7%)</li> <li>・輸送人員 133,140人(+20,237人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	西鉄大隈～桂川駅～飯塚	<p>①観光施設・沿線商店街等へのバス時刻表等の配架および市内各種イベントにおいてノベルティ等の配架を行うことで、バス利用を呼びかける。また、公共施設内でのポスター掲示やバス利用を呼び掛けるチラシの配架を行うとともに、地域住民に対して公共交通機関の利用促進を呼びかけるチラシを全戸配布する。</p> <p>②公共施設内でのポスター掲示やチラシの配架を行い、市内各種イベントにおいてノベルティ等の配布を行うことで、バス利用を呼びかけ、路線収益の増加を図る。</p> <p>③定期券購入補助制度を広報し通学時におけるバス利用の呼びかけを行い、バス利用者の増を図る。</p> <p>④市バスとの乗り継ぎを強化、沿線住民の方々への利用促進の呼びかけを行う。</p> <p>⑤普通第二種運転免許取得にかかる費用の一部補助及び、乗務員募集の広報を行い、乗務員不足の解消を図る。</p> <p>⑥こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 59.5%</li> <li>・輸送人員 44,590人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 40.59%(▲17.91%)</li> <li>・輸送人員 40,757人(▲3,833人)</li> </ul> <p>輸送人員は回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響前2019年度と比べると戻り切っていない。また、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p> <p>また、当路線の運行する飯塚市、嘉麻市等の人口も年々減少傾向にあるため今後もこのような状況が続くと考えられる。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	山野住宅～上三緒～飯塚	<p>①沿線の高校等(飯塚高校等)の生徒に対しバス利用の呼びかけを行い、バス利用者の増を図る。</p> <p>②市報・市HP等に利用促進の記事を掲載し、観光施設・沿線商店街等へのバス時刻表等の配架を行うことで、バス利用を呼びかける。また、地域住民に対して公共交通機関の利用促進を呼びかけるチラシを全戸配布する。</p> <p>③公共施設内でのポスター掲示やチラシの配架を行い、市内各種イベントにおいてノベルティ等の配布を行うことで、バス利用を呼びかけ、路線収益の増加を図る。</p> <p>④普通第二種運転免許取得に係る費用の一部補助及び、乗務員募集の広報を行い、乗務員不足の解消を図る。</p> <p>⑤こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p> <p>⑥定期券購入補助制度を広報し通学時におけるバス利用の呼びかけを行い、バス利用者の増を図る。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 56.7%</li> <li>・輸送人員 52,104人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 48.89%(▲6.81%)</li> <li>・輸送人員 56,408人(+4,304人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	<p>利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。</p>



①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	西鉄後藤寺～川崎～添田町工場	<p>①当該路線沿線の病院や学校に向けて、利用促進チラシの配布を行うことで、利用者の増を図る。また、イベント開催時に、路線バス・コミュニティバスを含めた周知を行い、利用者の増を図る。</p> <p>②沿線病院等への時刻表の配布と併せて、幹線と接続しているコミュニティバスの便について周知することでバス利用者の増を図る。</p> <p>③市広報紙等での利用啓発に向けたPR(田川市)</p> <p>④こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 43.5%</li> <li>・輸送人員 68,829人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 37.22%(▲5.28%)</li> <li>・輸送人員 66,456人(▲2,373人)</li> </ul> <p>輸送人員は回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響前2019年度と比べると戻り切っていない。また、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p> <p>また、当該路線の運行する田川市、川崎市、添田町の人口も年々減少傾向にあるため今後もこのような状況が続くと考えられる。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。
西鉄バス筑豊(株)	赤坂橋～有井～飯塚	<p>①公共施設内でのポスター掲示やチラシの配架を行い、市内各種イベントにおいてノベルティ等の配布を行うことで、バス利用を呼びかけ、路線収益の増加を図る。</p> <p>②こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 74.2%</li> <li>・輸送人員 42,157人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 64.16%(▲9.04%)</li> <li>・輸送人員 54,114人(+11,957人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	明治抗～飯塚～明星寺団地	<p>①公共施設内でのポスター掲示やチラシの配架を行い、市内各種イベントにおいてノベルティ等の配布を行うことで、バス利用を呼びかけ、路線収益の増加を図る。</p> <p>②こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 77.3%</li> <li>・輸送人員 123,057人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 70.52%(▲5.78%)</li> <li>・輸送人員 158,553人(+35,496人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。
西鉄バス筑豊(株)	宮田バス停～鞍手車庫～鞍手駅	<p>①市民を対象とした出前講演等において、公共交通の維持の重要性等を説明し、公共交通の利用促進を図る。</p> <p>②こども50円バスを定期的実施し、バスに乗るきっかけ作りや将来のバス利用につなげる</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 27.3%</li> <li>・輸送人員 20,443人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 22.82%(▲3.48%)</li> <li>・輸送人員 20,816人(+373人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス筑豊(株)	直方～引野口～黒崎	<p>①時刻表や路線を掲載したバスガイドを、沿線の病院や商業施設等に配布し、路線バス利用者の増を目指す。</p> <p>②定期的に開催するイベントとの提携(公共交通利用によるイベントへの参加の奨励など)、イベントでのチラシの配布。利用促進に向けた広報での周知。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 68.0%</li> <li>・輸送人員 135,341人</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 66.10%(▲0.9%)</li> <li>・輸送人員 159,506人(+24,165人)</li> </ul> <p>輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。</p>	利用促進に向け、赤字路線である本路線を利用してもらうために、広報活動のさらなる強化を行う。
西鉄バス宗像(株)	東郷駅～波止場・福間海岸～光陽台六丁目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福津市内バス乗継券」の導入し、「ふくつミニバス」より当路線に乗り継ぐ利用者に対し、100円の割引を行う。</li> <li>・学生向け商品(ワイドエコルカード)および高齢者向け商品(グランドパス)のチラシ配布並びに未来のバスユーザー獲得に向け、小児の利用者が一律50円で乗車できる「こども50円バス」を期間限定で実施した。実施前には、宗像市・福津市と連携し、各小学校にチラシの配布も行った。</li> <li>・福岡県観光振興課・JR九州・西鉄で企画し、『むなかた・ふくつミニたび巡ルメきっぷ』を発売し、観光利用促進に努めた。</li> </ul>	A 計画通り事業は適切に実施された。	A <p>【目標】収支率59.1%</p> <p>輸送人員72,059人</p> <p>【実績】収支率61.4%(+2.3%)</p> <p>輸送人員 94,720人(+22,661人)</p>	沿線利用者に対しては、定期券のPRを継続し、更なる利用者増に努める。また、観光需要も徐々に回復しつつあるので、観光エリアを絡めた当該路線のPRを積極的に行い収支改善を図る。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス宗像(株)	東郷駅～宗像大社～神湊波止場	<p>・学生向け商品(ワイドエコルカード)および高齢者向け商品(グランドパス)のチラシ配布並びに未来のバスユーザー獲得に向け、小児の利用者が一律50円で乗車できる「こども50円バス」を期間限定で実施した。実施前には、宗像市と連携し、各小学校にチラシの配布も行った。</p> <p>・福岡県観光振興課・JR九州・西鉄で企画し、『むなかた・ふくつミニたび巡ルメッキぷ』を発売し、観光利用促進に努めた。</p>	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標】収支率46.8% 輸送人員28,307人 【実績】収支率65.6% (+18.8%) 輸送人員 49,742人 (+21,435人)	沿線利用者に対しては、定期券のPRを継続し、更なる利用者増に努める。また、観光需要も徐々に回復しつつあるので、観光エリアを絡めた当該路線のPRを積極的に行い収支改善を図る。
西鉄バス宗像(株)	鐘崎車庫～宗像コモン・東郷～東郷駅	<p>・学生向け商品(ワイドエコルカード)および高齢者向け商品(グランドパス)のチラシ配布並びに未来のバスユーザー獲得に向け、小児の利用者が一律50円で乗車できる「こども50円バス」を期間限定で実施した。実施前には、宗像市と連携し、各小学校にチラシの配布も行った。</p>	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標】収支率47.9% 輸送人員79,854人 【実績】収支率45.3% (▲2.6%) 輸送人員 98,565人 (+18,711人) 輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。	沿線利用者に対しては、定期券のPRを継続し、更なる利用者増に努める。また、未来のバスユーザー獲得に向けた施策も更に発展させることができないか模索し、取り組んでいく。
西鉄バス宗像(株)	鐘崎車庫～ネオポリス・宗寿園～赤間営業所	<p>・学生向け商品(ワイドエコルカード)および高齢者向け商品(グランドパス)のチラシ配布並びに未来のバスユーザー獲得に向け、小児の利用者が一律50円で乗車できる「こども50円バス」を期間限定で実施した。実施前には、宗像市と連携し、各小学校にチラシの配布も行った。</p>	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標】収支率43.9% 輸送人員85,046人 【実績】収支率42.8% (▲1.1%) 輸送人員 105,690人 (+20,644人) 輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。	沿線利用者に対しては、定期券のPRを継続し、更なる利用者増に努める。また、未来のバスユーザー獲得に向けた施策も更に発展させることができないか模索し、取り組んでいく

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス大牟田(株)	西鉄大牟田営業所～大牟田市立病院・上町～庄山	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント、バス教室を通したバス出展やチラシの配布</li> <li>・利用促進事業の実施</li> <li>・おおむた1日乗り放題きっぷの発売延長</li> <li>・デジタルスタンプラリーの実施</li> <li>・シーズン毎のバス車内装飾</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>B イベントでのチラシ配布・商業施設へのチラシの持ち込みに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率23.0%</li> <li>・輸送人員19,818人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率30.40%(+8.4%)</li> <li>・輸送量28,861人(+9043人)</li> </ul>	令和6補助年度にて、福岡県MaaSの取り組みに参加。有明エリア(大牟田・柳川・みやま)の自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券を造成予定。今後PRを行い、利用促進を図る。
西鉄バス大牟田(株)	西鉄大牟田営業所～大牟田市立病院・新大牟田駅～南関	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント、バス教室を通したバス出展やチラシの配布</li> <li>・利用促進事業の実施</li> <li>・おおむた1日乗り放題きっぷの発売延長</li> <li>・デジタルスタンプラリーの実施</li> <li>・新大牟田駅での電車接続の見直し</li> <li>・シーズン毎のバス車内装飾</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>B イベントでのチラシ配布・商業施設へのチラシの持ち込みに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率35.7%</li> <li>・輸送人員101,429人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率37.47%(+2.77%)</li> <li>・輸送量112,830人(+11,401人)</li> </ul>	令和6補助年度にて、福岡県MaaSの取り組みに参加。有明エリア(大牟田・柳川・みやま)の自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券を造成予定。今後PRを行い、利用促進を図る。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス大牟田(株)	荒尾駅～右京町～久福木団地	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント、バス教室を通したバス出展やチラシの配布</li> <li>・利用促進事業の実施</li> <li>・おおむた1日乗り放題きっぷの発売延長</li> <li>・デジタルスタンプラリーの実施</li> <li>・シーズン毎のバス車内装飾</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>イベントでのチラシ配布・商業施設へのチラシの持ち込みに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率62.1%</li> <li>・輸送人員120,640人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率65.17%(+4.07%)</li> <li>・輸送量117,169人(△3,471人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度にて、福岡県MaaSの取り組みに参加。有明エリア(大牟田・柳川・みやま)の自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券を造成予定。今後PRを行い、利用促進を図る。</p>
西鉄バス大牟田(株)	荒尾駅～天領橋～三池中町	<p>◇実施できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント、バス教室を通したバス出展やチラシの配布</li> <li>・利用促進事業の実施</li> <li>・おおむた1日乗り放題きっぷの発売延長</li> <li>・デジタルスタンプラリーの実施</li> <li>・シーズン毎のバス車内装飾</li> </ul> <p>◇実施できなかったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線住民へのポスティング</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>イベントでのチラシ配布・商業施設へのチラシの持ち込みに注力し、沿線住民へのポスティングの実施は見送った。</p>	<p>A</p> <p>【目標】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率56.7%</li> <li>・輸送人員88,660人</li> </ul> <p>【実績】(対:令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率68.26%(12.56%)</li> <li>・輸送量116,207人(+27,547人)</li> </ul>	<p>令和6補助年度にて、福岡県MaaSの取り組みに参加。有明エリア(大牟田・柳川・みやま)の自治体・交通事業者と連携し、スマホアプリ「my route」を活用した企画乗車券を造成予定。今後PRを行い、利用促進を図る。</p>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス北九州(株)	香月営業所～鳥森・JR中間駅～筑鉄中間の運行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間市庁舎に時刻表を設置するとともに、HPに当該路線を利用して行くことができるイベントの案内を行った。(中間市)</li> <li>・公共交通の維持の重要性を説明する出前講演を行った。(北九州市)</li> <li>・子どもが50円、または無料で乗車できる期間を設け、将来を見据えた新規ユーザー獲得に努めた。(西鉄バス北九州)</li> <li>・長期的な路線維持を見据えた、運行規模やダイヤ改定及び検討会を実施した。(中間市・西鉄バス北九州)</li> <li>・公共交通機関利用機会創出のため1日無料デーを実施し、新規ユーザーの獲得に努めた。(北九州市・中間市・西鉄バス北九州)</li> </ul>	<p>B</p> <p>事業が計画に位置付けられたとおりに実施されていない点があった。</p> <p>【実施されていない理由】 新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、学校訪問等の利用促進イベントを行うことができない時期があり、一部計画通りに事業を実施できなかったため。</p>	<p>B</p> <p>【目標】 収支率41.3% 輸送人員39,995人 【実績】 収支率33.0%(−8.3%) 輸送人員38,198人</p> <p>収支率については、収益改善はあったものの、待遇改善及び燃料価格高騰等による費用増を受け、目標達成には至らなかった。 輸送人員については、出控えやテレワークの推進および沿線の大型商業施設設立替等の影響で落ち込んだ利用が回復しきれていない状況。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きモビリティマネジメント(バスの乗り方講習会等)を実施し、利用促進および新規ユーザー獲得を図る。</li> <li>・引き続き香月営業所周辺での各種イベントと併せて当該路線の利便性を中間市HPでPRし、利用促進を図る。</li> <li>・長期的に運行を維持するため、事業者及び関係機関による運行規模の見直しや、沿線の学校へのヒアリングを含めたダイヤ改定の検討・協議を引き続きおこなう。</li> </ul>
西鉄バス北九州(株)	行橋営業所～九州労災病院の運行 車両購入2台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各所において利用促進を呼びかけるチラシを配布した。また、SNSでも当該路線の周知活動を行った。(北九州市・行橋市・苅田町・西鉄バス北九州)</li> <li>・公共交通の維持の重要性を説明する出前講演を行った。(北九州市)</li> <li>・子どもが50円、または無料で乗車できる期間を設け、そのタイミングに合わせて小学校へチラシを配布した。(苅田町・西鉄バス北九州)</li> <li>・公共交通機関利用機会創出のため1日無料デーを実施し、新規ユーザーの獲得に努めた。(北九州市・行橋市・苅田町・西鉄バス北九州)</li> </ul>	<p>A</p> <p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>A</p> <p>【目標】 収支率24.9% 1日輸送人員235人 【実績】 収支率27.5% 1日輸送人員199人</p> <p>収支率については、目標自体は達成できているものの、待遇改善、燃料価格高騰等の理由により前年の31.5%を4.0%下回る結果となった。 幹線系統認定前の輸送人員を維持する目標を立てていたが、出控えやテレワークの推進等で落ち込んだ利用が回復していない状況。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きJR行橋駅や九州労災病院でのチラシ配布や、関係機関HPやSNSでPRを行い、当該路線の認知度向上を図る。</li> <li>・関係機関による長期的な路線維持を見据えたダイヤの検討、他交通網との接続の見直しを行う。</li> </ul>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西鉄バス二日市(株)	西鉄二日市駅東口～太宰府高校入口～西鉄五条駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもを対象とした50円バスの案内など、周知、PRを実施した。</li> <li>・ダイヤ改正を実施し、運行の効率化を図った。</li> <li>・今後、沿線住民や通勤・通学者への利用促進を図っていく。</li> </ul>	A 計画通り事業は適切に実施された。	A <b>【目標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 72.4%</li> <li>・輸送人員 238,981人</li> </ul> <b>【実績】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 73.1%(+0.7%)</li> <li>・輸送人員 349,874人(+110,893人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線の地域住民や学校、企業への通勤・通学および病院への通院利用に対して、利用の呼びかけ(チラシの配布等)を市との連携を強化して行く。</li> </ul>
西鉄バス二日市(株)	太宰府市役所前～宇美営業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもを対象とした50円バスの案内など、周知、PRを実施した。</li> <li>・今後、沿線住民や通勤・通学者への利用促進を図っていく。</li> </ul>	A 計画通り事業は適切に実施された。	B <b>【目標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 44.7%</li> <li>・輸送人員 71,315人</li> </ul> <b>【実績】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率 41.5%(△3.2%)</li> <li>・輸送人員 107,583人(+36,268人)</li> </ul> 輸送人員の増に伴い収入も増加しているが、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増収策として、JR宇美駅への乗り入れを検討。</li> </ul>



①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
JR九州バス(株)	山の神～久山～博多の運行 H30年・R5年 車両購入1台/年	沿線バス停から最寄りの店舗や施設等とお得な乗車券の情報・時刻表を掲載したパンフレットを沿線住民に配布し、利用促進を図った。 また、久山町の公共交通に関する総合時刻表(冊子)に町のコミュニティバスとJR九州バスの乗継情報及びJR九州バスの全ダイヤを掲載し、4月上旬に町内全世帯に配布した。 子供たちにバスに慣れ親しんでもらえるよう、夏休み期間中に子供運賃無料の日を設定した。 その他、公共交通イベントに積極的に参加し、「い2DAYも(いつでも)おでかけきっぷ」のチラシをイベント参加者に配布しPRした。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 【目標】収支率52.5% 輸送人員67,735人 【実績】収支50.5%(-2.0%) 輸送人員77,596人  ※経常収益は、運行継続支援金や要件緩和等の措置がほぼなくなり、経常費用は、燃料高騰等で費用は増加し、収支率が下がった。	

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
JR九州バス(株)	直方～鞍手高校前～博多の運行 H30年・R5年 車両購入1台/年	沿線バス停から最寄りの店舗や施設等とお得な乗車券の情報・時刻表を掲載したパンフレットを沿線住民に配布し、利用促進を図った。 また、久山町の公共交通に関する総合時刻表(冊子)に町のコミュニティバスとJR九州バスの乗継情報及びJR九州バスの全ダイヤを掲載し、4月上旬に町内全世帯に配布した。 宮若市で毎年開催される宮若全国俳句大会の入選した作品をバス車内に展示した。 また、宮若市乗合バス時刻表・料金表(冊子)に市のコミュニティバスとJR九州バスの主要バス停のダイヤを掲載し、1月上旬に市内全世帯に配布した。 子供たちにバスに慣れ親んでもらえるよう、夏休み期間中に子供運賃無料の日を設定した。 その他、公共交通イベントに積極的に参加し、「い2DAYも(いつでも)おでかけきっぷ」のチラシをイベント参加者に配布しPRした。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 【目標】収支率47.1% 輸送人員128,579人 【実績】収支率47.8% (+0.7%) 輸送人員199,345人 ※経常収益は、運行継続支援金や要件緩和等の措置がほぼなくなり、経常費用は、燃料高騰等で費用は増加し、収支率が下がった。	引き続き、バスの利用促進活動に取り組む。また、ご利用状況による見直し等、効率的な運行の検討や沿線自治体と連携して持続可能な交通体系を検討していく。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
JR九州バス(株)	直方～鞍手高校前～福丸の運行 H30年・R5年 車両購入1台/年	沿線バス停から最寄りの店舗や施設等とお得な乗車券の情報・時刻表を掲載したパンフレットを沿線住民に配布し、利用促進を図った。 宮若市で毎年開催される宮若全国俳句大会の入選した作品をバス車内に展示した。 また、宮若市乗合バス時刻表・料金表(冊子)に市のコミュニティバスとJR九州バスの主要バス停のダイヤを掲載し、1月上旬に市内全世帯に配布した。 子供たちにバスに慣れ親んでもらえるよう、夏休み期間中に子供運賃無料の日を設定した。 その他、公共交通イベントに積極的に参加し、「い2DAYも(いつでも)おでかけきっぷ」のチラシをイベント参加者に配布しPRした。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C 【目標】収支率70.9% 輸送人員103,277人 【実績】収支率59.0% (-11.9%) 輸送人員90,276人 ※輸送人員・運送収入の減は、ダイヤ改正を行い、目標値の設定時より大幅減便を行ったため。	
株式会社 甘木観光バス	甘鉄甘木駅～朝倉医師会病院/小田～田主丸中央病院 ・車両更新 1台納車(R5/9)	・関係自治体と連携して、広報誌やホームページ等を活用して、地域住民へ働きかけたが、輸送人数は減少した。 ・令和5年4月から12:00～17:00(利用客が減少する)時間帯の運行回数を2往復、減便致しました。又運行ダイヤも地元高等学校の要望に合うように、改定した。	B ・自社としても、ホームページ、QRコード、学期定期、ニューライフ60(高齢者割引制度)等で路線バス促進を進めている。 ・朝倉市役所主催の大型商業施設での路線バス利用促進キャンペーンは今年も開催されなかった。  ・今年9月、1台ノンステップ車両を更新した。	B 【目標】 収支率32.88% 輸送人数74,136人以上 【実績】 収支率24.43% 輸送人数59,116人(令和5年度) ※輸送人員は回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響前と比べると戻り切っていない。また、人件費・燃料費など各種費用の高騰があり、収支率の改善には至らなかった。	・自治体と連携して、広報誌やホームページ等を活用して、地域住民へ働きかける。営業窓口での対応時、QRコード付ティッシュをくばる。 ・現在、運賃は現金、回数券、定期券が現行であり、電子化には、予算の問題が課題。